

# ありがとう

総社中央小学校だより



No.1  
校長室より  
令和5年4月10日

## 進級おめでとうございます!

校庭の桜や色とりどりの花が、進級した子どもたちをやさしく迎えてくれました。12日に入学する新入生66名を加え、全校393名で令和5年度の新学期がスタートしました。

子どもたちの夢の実現に向けて教職員が一丸となり、認めほめることを大切に、家庭や地域の皆様とともに全力で頑張っていきたいと思えます。学校教育の推進につきまして、今年度もどうかご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 合言葉は「Let's try! 中央!」

始業式では、目指す子ども「考える子」「助け合う子」「きたえる子」を目指して、①夢や目標に向かって努力をつづけること ②自分で考えてよりよい行動をすること(自主性・主体性)を頑張りましょう。という内容を話しました。(裏面:教育プラン参照)

<話の一部:「ウサギとカメ」の話から>

ウサギとカメの勝ち負けを決めたものは何でしょう。カメさんのことしか見ていなかったウサギさんに比べ、カメさんは、ウサギさんが走っているときも休んでいるときも関係なく、ゴール目指して走り続けました。つまり、「目指すゴールをもっているかどうか」のちがいののです。「ゴールをもち、努力を続けることがとても大切だ」と教えてくれていますね。このゴールが「夢」です。将来何になりたいかも含めて、「夢」とはいつかは実現したい「目標・めあて」のことです。こんな自分になりたい・こんなことができるようになりたいというものです。どんな夢にしたか教えてくださいね。



やる気の姿勢!(わくわく先生紹介)

令和5年度の総社中央小の合言葉は

「Let's try! 中央!」

「子供は教師の鏡」ですので、教師も夢に向かって挑戦していきたいと思えます。

夢いっぱい 笑顔いっぱい

ありがとういっぱいの

総社中央小に!

## < 学校だより「ありがとう」に寄せて >

私は子どもたちに「感謝」の気持ちと「努力」の大切さを言い続けてきました。「ありがとう」と言える子は、人に関心が向けられる思いやりのある子です。人を褒めたり「ありがとう」を言ったりすると、自分のことも好きになってくるそうです(他者承認していくうちに自己承認も起こることが心理学的に証明されています)。

そこで、「ありがとう」の言葉があふれる学校・家庭・地域になるといいなという思いから、このタイトルにしました。不定期的ではありますが、子どもたちの姿を中心に発行させていただきます。ご家庭や地域の架け橋となれば幸いです。